

KITACO ショックアブソーバー	適合車種:
	PCX125/160 (JK05/KF47) /e:HEV (JK06)
商品コード	
メタリックブルースプリング: 520-1453010	ダークレッドスプリング: 520-1453020
備考: ● 2本1SET ● サスペンション長: 367mm (純正同等)	

●この度はキタコ製品をお買い求め頂き誠に有難うございます。説明文を良く理解して正しい取付を行って下さい。

■製品、装着についての注意 (必ずお読み下さい)

- 組み付け及び、セッティング作業は必ず整備士資格のある方が行って下さい。また周辺部品の役割等が理解できない方は必ず、専門店の担当者又は、当社までご相談下さい。
- 組み付け不良等によるパーツの破損、それに伴う事故等については、全て運転者本人の責任とし、当社は一切の責任を負いませんのでご了承下さい。
- 装着後、ノーマルリアショックと比べ、操縦安定性が変わりますので慎重な運転を心がけて下さい。
- 取付の際、必ず車種ごとのメーカーサービスマニュアルと合わせて取付作業を進めて下さい。
- エンジンの振動により、ボルト、ナット類が緩む可能性があります。走行前は必ず、各部のボルト、ナット類の締めり具合を確認して下さい。
- 記載されていない追加加工や改造はしないで下さい。破損、事故の原因にもなります。
- お気付きの点や、異常を発見した場合は直ちに走行を停止して、当社まで、ご連絡下さい。

取付手順

※作業中、車体が不安定になりますので2名での作業をお奨めします。
※再使用するパーツに傷、へたり、摩耗等の劣化が著しい場合は新品と交換して下さい。

- 1) センタースタンドを使用して車体を確実に支えます。
- 2) 下記を参考にマフラーの取付ボルト及びエアクリナー取付ボルト類等、必要に応じて取り外します。

外装類の脱着

- ① グラブレールカバー / レール を外す。
- ② ラグゲージボックスを外す (ボルト 5本 / プッシュリベット 4本 / バッテリーバンド)
※リアショックのアップパー / ロアマウントボルト脱着時、工具が干渉するなど作業が困難な場合、③④の作業が必要です。但し、工具が干渉しない場合は、リアショックの交換③) に進んでください。
- ③ マフラーの固定ボルト (フランジ部 / サイレンサー部) を緩めてからマフラーを除けて (マフラーを外さず)、リアショックが脱着できる範囲の隙間を作る。
- ④ エアクリナーの固定ボルトを外してからエアクリナーを除けて (エアクリナーを外さず)、リアショックが脱着できる範囲の隙間を作る。

リアショックの交換

3) R側ショックの取り外し

- ① 右 (R側) リアショック 下側 (ロアマウント) のボルトを外す。
(リアタイヤを少し持ち上げる様に支えると、ボルトが外しやすくなります)
- ② R側リアショックのロアマウント部を後方に傾けながら外す。
- ③ 同じく、上側 (アップパーホルダー) のボルトを外す。
- ④ 取り外しと逆の手順でリアショックを装着します。(車両側にアップパーホルダーが入らない場合、リアショックのアップパーゴム部にシリコングリス等を塗布してから装着して下さい。Fig.4 参照)
※アップパー / ロアマウントボルトを規定トルクで締め付けて下さい。(下記の※印参照)
- ⑤ R側と同様に、L側ショック下側のロアボルトを外してから上側のアップパーボルトを外す。
- ⑥ 最後にL側リアショックを装着します。

※アップパー / ロアマウントボルトを規定トルクで締め付けて下さい。

アップパーボルト: 39N・m (3.9kgf・m)

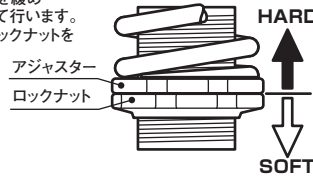
ロアボルト: * 24N・m (2.5kgf・m)

- 6) 各部の調整を行い、ぐらつき等はないか確認してから走行して下さい。

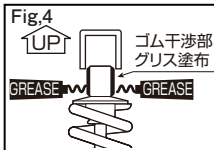
無段階プリロードの調整 (調整は左右同等のレベルにして下さい)

プリロード調整はロックナットを緩めアジャスターの位置を調整して行います。調整後、必ずピンスパナでロックナットを締めつけて下さい。

kitaco製ピンスパナ (150mm)
商品コード: 674-0500801
○アジャストナット外径
φ40~60対応

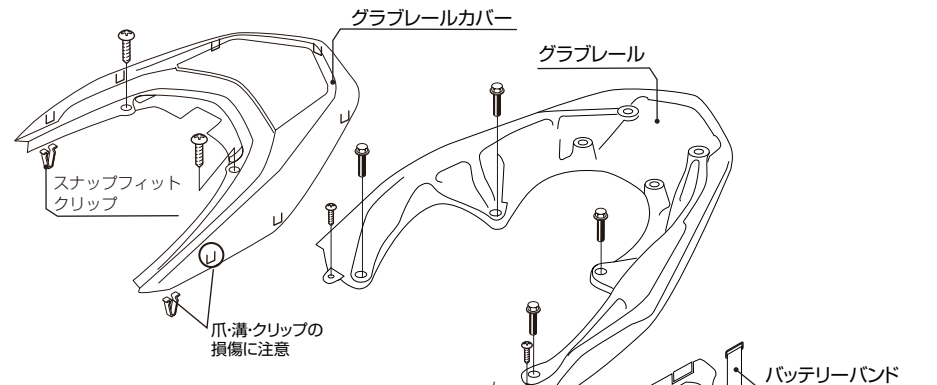


オプションパーツ	商品コード	推奨
ピンスパナ 150mm (φ40~60 まで対応)	674-0500801	●
フックレンチ (φ32~75 まで対応)	674-0500851	



【JF/KF】外装類の脱着図 (参考図に付き、必ずメーカーサービスマニュアルを参照して下さい)

グラブレールカバーの脱着

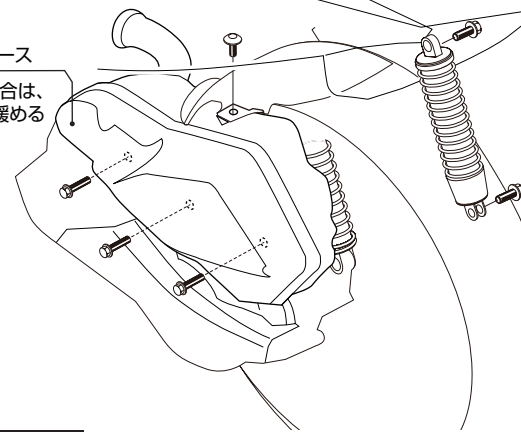


ラグゲージボックスの脱着

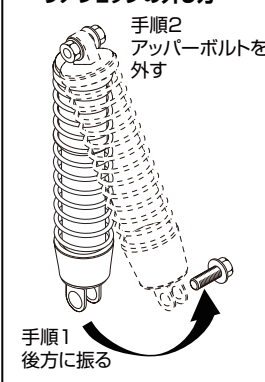


エアクリナーケース

※工具が干渉する場合は、取り付けボルトを緩める



リアショックの外し方



■製品の保証について

- 製造には万全を期しておりますが万一、製造上の原因による品質不良がありました場合は同様、同数の新しい製品とお取り替え、又は無償修理致しますが、それに伴う故障、破損、事故等についてのパーツ代金、整備費用の代償はご容赦下さい。
- 当社製品の保証期間は商品購入後から6ヶ月です。